

JAだよりおおがた

Oogata

2

FEBRUARY
2017 No.523

特集

国が支える 安心が大きくなる 農業者年金 04



青年部・台湾研修（行政院農業委員會の前にて）

今月号の主な内容

- 02 表紙紹介・あぐりプラザ情報・健康百科
- 03 女性部活動だより
- 06 今月のいちおし情報
- 08 おおがたな話題
- 09 インフォメーション・理事会報告・青年部活動報告と予定
- 10 初めてのお誕生日・フォトニュース



JAグループ秋田キャッチフレーズ

いいねをいっぱい届けたい

JA大潟村

女性部「活動だより」

☆これからの行事予定

◎3月2日(木)

婦人会・JA女性部総会 午前9時～

(2ポイント)

★男鹿のわかめ購入世話グループについて

今年も男鹿のわかめをお願いしたいと思います。一緒にお世話してくださる方を募集しています。小澤美智子(TEL:45-2306)までご連絡ください。

★平成29年度 野菜栽培活動グループ(フレッシュ)へのお誘い

女性部では干拓博物館の裏にある学校菜園跡地を村からお借りしています。今年も3月から、野菜の栽培と販売の勉強をしますので、参加者を募集します。昨年は、一年目の栽培品目に加え新しく、スイカ、サツマイモ、大豆に挑戦しました。今年も、JA営農支援課のご協力を頂きながら、色々な野菜に挑戦できればと思います。モットーは『楽しく勉強』です。初心者の方も大歓迎です。3月2日までに事務局のJA生活課・木村さんまでお申込みください。

お問い合わせは代表・栢森慶子(TEL:090-2607-6911)か、JA生活課・木村環(TEL:45-2214)まで。

★活動報告と各種会議報告

◎豆腐作り体験の受け入れ(12月4・5日)

JA大潟村女性部の活動を知ってもらい、近隣地域の交流と、加工センターの利用促進になればと、執行部が行いました。

12月4日は井川町婦人会から9名、5日は八郎潟町から21名参加していただき、できあがった豆腐やおからを大変喜んでもらいました。

健康館で昼食をとりながら(もちろんできたて豆腐も)、お互いの情報交換など、にぎやかに交流しました。(山本嘉子記)

◎油揚げ作り講習会(12月7日)

前日の豆腐作り講習会に続き、揚げ用に作った豆腐を使い講習会が行われました。加工部の石山さんと工藤さんのご指導のもと、15人でワイワイ楽しく作りしました。



揚げ用豆腐の水切りの重しのことや時間のこと。揚げ用鍋を2つ並べて温度の低い方で丁寧に揚げ、高い方の鍋に移してさらに揚げること。難しくはありませんが、おいしい揚げのためには何度か試してみるといいと思います。市販のものとは一味違い、レパートリーも広がり、主役にもなります。

機会がありましたらぜひ一緒に作ってみませんか。(浅沼トク子記)

◎議会傍聴(12月8日)

ご存知のように村の女性議員は現在3人と、全体の25パーセントを占めます。このような割合の議会は稀で、意を決し挑んだことに敬意を表します。当選されたおかげで議会がより身近に感じられるようになりました。

南秋婦人会正副会長会のために集まった南秋の役員10人と一緒に傍聴しました。

一般質問では、私たちが疑問をぶつけた議員の質問に村がどのように答えるかなど、自然に議会に関心を持ちます。女性議員が増えたことを生かせるよう、今がチャンスとばかりに、いろいろなことにかかわってみるのもいいかもしれませんね。

(浅沼トク子記)

◎大潟神社 歳旦祭(1月1日)

午前1時に初詣の参拝者が見えているなか、村長、JA組合長はじめ各団体の代表の皆様が出席して平成29年歳旦祭の神事が執り行われました。今年も安寧の年でありますよう祈念しました。(古谷せつ記)

◎パソコン教室(1月5・6日)

お正月明けのダラッ…としたい気分にかつを入れ、初心者パソコン教室に参加しました。

私は今回が初めてでしたが、ベテラン生徒さんたちは慣れたもので、専門用語が普通に飛び交う状態でした。「一本指打法」から1ミリも進歩のない私は青ざめました。

しかし長年鍛えた心臓のおかげで、焦ることも落ち込むことも全くなし。そしてIT女子たちは優しいイケメン講師陣を容赦なくつかまえ、各々まことにマイペースにパソコン遊びをさせていただいたのでした。

参加者のレベルや多様な要望に対応していただき、あらためて「大潟村は自由だ!」と実感できた2日間でした。新年良いスタートを切れました。皆さん、今年も元気にいきましょうね!(M・T記)

◎JA助け合い組織研修会、福祉セミナー(1月16日)

県内各JAで福祉活動している会員約160名が参加し、秋田市文化会館で開催されました。大潟村からは「ゆずり葉」等から4人参加しました。

午前の部では、秋田県の介護保険の現状や今後について、また、ミニディサービスを地域でやっている事例報告がありました。午後からは体幹バランスの重要性や介護予防の体操など指導してもらい、実技や体力測定などで汗を流しました。

これからの「地域の茶の間」などに役立てる研修になりました。(山本嘉子記)